

▼平成26年度八百津町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定

▼平成26年度八百津町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定

▼平成26年度八百津町水道事業会計剰余金の処分及び決算認定

平成26年度八百津町一般会計をはじめ6つの特別会計と水道事業会計の決算が認定されました。決算状況については、広報やおつ11月号をご覧下さい。

# 予算

▼平成27年度八百津町一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額に各々7166万円を追加し、59億9243万2千円とするもので、主な内容は次のとおりです。

地方債：学校教育施設整備事業において国庫補助金が不採択となったことから限度額を1920万円増額、1億1410万円とし、普通交付税の算定結果を受けて限度額を2億4961万5千円に変更。

総務関係：ユネスコ世界記憶遺産関係旅費、社会保障・税番号制度導入に伴うシステム改修委託料及び接続端末等機器購入費、県からの派遣職員(1名分)人事交流事業負担金、地方創生先行型上乘せ交付事業として多言語案内ツール作成業務委託料

及びWi-Fi環境整備工事費、個人番号カード交付時に使用する顔認証用端末購入費等で4344万9千円。

民生関係：日赤から配備される災害救援車両の管理費及び負担金、国民年金に係る法令改正に伴うシステム改修委託料、久田見保育園消毒保管庫の購入費用、過年度分の老人保健診療報酬等返還金等で466万1千円。

林業関係：福地・見行山の遊歩道整備委託料等で1042万5千円。

商工関係：杉原千畝リレーシンポジウム開催委託料等で2429万円。

教育関係：ファミリーセンター駐車場区画線工事費で92万円。諸支出金：簡易水道事業特別会計への操出金1208万5千円の減額。

財源内訳は、国庫支出金1689万2千円、寄附金10000万円、繰入金10000万円、繰越金829万2千円、町債2581万5千円等となっています。

▼平成27年度八百津町介護保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に各々706万5千円を追加し、12億5906万5千円とするもので、平成26年度介護保険精算に伴う国県等への返還金とするものです。

▼平成27年度八百津町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

歳入予算の国庫補助金を301万5千円減額、繰入金を1208万5千円減額し、減額することに伴い町債を1510万円増額すると共に地方債の限度額を3470万円に変更するものです。

# 人事

固定資産評価審査委員会委員に飯田孝仁氏

9月30日に任期満了となる鈴木尚武氏(錦織)の後任委員として、飯田孝仁氏(八百津)の選任に同意しました。任期は平成30年9月30日までの3年間で

教育委員会委員に小松普門氏

9月30日に任期満了となる額野堅爾氏(福地)の後任委員として、小松普門氏(伊岐津志)の任命に同意しました。任期は平成31年9月30日までの4年間で

監査委員会に吉村敦男氏

議員のうちから選任される監査委員として、吉村敦男氏の選任に同意しました。任期は平成31年9月10日までの4年間で

# 一 般 質 問 からの 主な質問と答弁の要旨

加藤 良治 議員

Q1 まちづくりへの施策は?

活気あるまちづくり施策について

問 過疎化、人口減少社会に突入している八百津町の持続

可能なまちづくり、地域づくりは急務となっている。山間部や農村部では、都市部へ人が流失し、交通機関の撤退や商店街の衰退がいつそう顕著となり、地域社会の機能が低下し、高齢者などがこころした状況に対応できず、地域社会から取り残されてしまう事が起こり始めています。



- 6日○中学生海外派遣結団式
- 7日○児童・生徒会サミット27
- 11日○国道41号美濃加茂・下呂間強靱化推進同盟会総会
- 14日○福地夏祭り
- 潮南地区夏祭り
- 21日○県町村議会議長会第2回評議員会
- 25日○町議会議員選挙告示日
- ※例月出納検査・財政指標審査
- 30日○町議会議員選挙投票日
- 31日○当選証書付与式
- 〔9月〕
- 6日○米寿を祝う会
- 9日○敬老の日長寿表彰
- 14日○新人議員研修
- 議会全員懇談会
- 16日○議会運営委員会
- 第5回議会定例会開会
- 18日○建設文教常任委員会
- 24日○総務民生常任委員会
- 25日○議会運営委員会
- 26日○シルバー人材センター設立30周年記念式典
- 27日○交通安全町民大会
- 29日○議会全員協議会
- 第5回議会定例会閉会
- 30日※例月出納検査
- 教育委員ほか辞令交付式